

乾議員

観光客への昼食サービスについて

問先日のゴールデンウィーク期間中、市内の各食堂はいっぱいで、1時間程度待ちがあったと聞く。訪れる観光客の多くは、遠方から子どもを連れて車で来る。市内でゆつくりと、楽しく昼食を召し上がってもらう場所の確保が喫緊の課題。

例えば、冷房のあるお料理屋さんの座敷なども空いている。また、イベント等に参加されるコミュニティ・ビジネスグループの協力をいただいで、期間限定で大仏商店街などに食事処を開設するのも方法。とにかく、民間の知恵とご協力をいただき、できることから実施すべき。また、モデル的に臨時駐車場の確保も必要。特に今夏は恐竜博物館開館10周年で100万人の来訪が予想されている。当市の産業振興、雇用創出の面からも極めて重要。どのように考えますか。

答今後、恐竜博物館バス停横に、まちなか案内所を設置し、まちなかへの案内機能を強化するとともに、観覧後の来訪者をまちなか及び食事処へ案内するなどの観光サービスを強化していく。また、スキー

その他の質問
・デジタル放送に伴う電波受信について
・教育長の教育に対する思いについて

ジャム勝山などでは、食事処としての対応に意欲をもっており、既に団体客の昼食予約等が入っていると聞いている。本町通りでも昼食対応を始めたお店も出てきており、まちなかの方々も絶好のビジネスチャンスと捉え、昼食対応に積極的な姿勢で取り組んでいただきたいと考えている。

勝山に来ていただいたお客様が昼食による滞在によって、勝山のまちなかの魅力を楽しんでいただけるよう、市としても支援していく。



山内議員

ゆとり教育からの変更について

問これまでのゆとり教育が変更になった。

- ① 勝山市の小・中学校の時間割変更をどうするか伺う。
- ② 授業内容を消化するために、授業についていけない生徒が出てくるのではないかと心配。そこで土曜日、夏休みの短縮などで補習授業を行うかどうか伺う。
- ③ 教職員の方々は市や県への報告、調査事項等が多くあり、忙しいようである。これらは必要なものだけに精選し、余裕を持った教育環境を作っていただきたいと思うが、所見を伺う。
- ④ 教職員は非常に忙しいため、若干の職員について地域の行事や地域の人々への溶け込み方が不足していると思われる。地域活動への参加に向けた教育委員会の考えを伺う。

答①新学習指導要領では、総合的な学習の時間を減らし、その分、小学校の国語・算数・理科・体育・外国語、そして中学校の数学・理科・体育・英語を中心に授業時数及び内容が増える。②学校でも十分その対応を研究し

その他の質問
・鳥獣害対策について

ているところである。
③同様な報告の一本化を図り、教職員が児童・生徒に対し余裕を持って接することができるようこれまでも努めてきたところである。今後事務の簡素化に努めていきたい。
④教育公務員として地域の活性化のため、地域の行事に進んで参加するよう日頃指導しているが、今後も教職員の多忙化解消と併せ、積極的な地域参加を促していきたい。

